

FIGARO

測る・見るに
特化した高性能
アルコール検知器

デジタル アルコールチェッカー FALC-21 好評発売中

検索 フォーゴスマート

フィガロ技術株式会社
TEL. 072-728-2560 (9時~17時)

Japan
Trucking
Association

広報 とらつく

創刊 昭和28(1953) 年2月

5月1日号

発行所 公益社団法人 全日本トラック協会
〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地5
全日本トラック協会館
☎ (03) 3354-1029 (総務部広報室)
https://www.jta.or.jp

※紙面に際する問い合わせは広報室まで (会員の購読料は会費に含まれます)

News Headline

主な紙面内容

- 2・3 ニュースターミナル
・トラック協会ニュース
・官公庁ニュース (国交省等)
- 4・5 <Gマーク特集>
・2021年度貨物自動車運送事業
安全性評価事業の制度紹介
・Gマーク認定事業所紹介
亀田キャリア(株) (新潟県)
- 6 「東京2020」期間中のTDM
第1回 大会期間中の物流を守る
ため、「交通需要抑制」へのご
協力!
- 7 令和3年度 中央近代化基金
「補完融資」「燃料費対策特別融資」
推薦申込公募
- 8 厚労省「STOP! 熱中症クール
ワークキャンペーン」
・熱中症予防を徹底しましょう
・「熱中症警戒アラート」4月28日スタート

トラックの利用者目線で道路対策の推進を



決議案を力強く読み上げ、「トラック運送事業者にとって使いやすい道路の実現」への決意を示した坂本全協会長 (4月23日、全社協・灘尾ホール)

全日本トラック協会の坂本克己会長は4月23日、東京都千代田区の全社協・灘尾ホールにて開催された全国道路利用者会議(会長・古賀誠元衆議院議員)に出席。5月19日に開催を予定している同会議第73回定時総会に附議される決議案を提案した。決議案では、「人流・物流の活性化に向けた高規格道路のミッシングング

坂本克己全ト協会会長が決議文 全国道路利用者会議理事会で提案

坂本克己全ト協会会長が決議文 全国道路利用者会議理事会で提案



古賀 誠 全国道路利用者会議会長



佐藤 信秋 全国道路利用者会議会長特別補佐

同会議は、地方公共団体のほか、道路・建設・自動車・トラック・バス・タクシー等の事業者・団体などが会員として参加しており、坂本全協会長は同会議において本部長を務めている。決議案では、「人流・物流の活性化に向けた高規格道路のミッシングング



あいさつする古賀全国道路利用者会議会長④

受章おめでとうございませう 春の叙勲・褒章に栄えの4氏

令和3年春の叙勲・褒章に栄えの4氏



旭日小綬章 河崎 静生氏



旭日小綬章 一宮 貢三氏



黄綬褒章 寺岡 洋一氏



旭日双光章 堀 秀夫氏

令和3年春の叙勲・褒章に栄えの4氏

褒章受章者が4月28日付で、それぞれ発表された。

受章者のうち、トラック運送業界からは、元愛媛県トラック協会会長の一宮貢三氏および元山口県トラック協会会長の河崎静生氏が旭日小綬章を、兵庫県トラック協会を、兵庫県トラック協会副会長の堀秀夫氏が旭日双光章を受賞した。また、元中部沿海海運組合理事長の寺岡洋一氏が黄綬褒章を受賞した(受章者の略歴は2面、いふふふ)。

決議案では、地方公共団体のほか、道路・建設・自動車・トラック・バス・タクシー等の事業者・団体などが会員として参加しており、坂本全協会長は同会議において本部長を務めている。決議案では、「人流・物流の活性化に向けた高規格道路のミッシングング

決議案では、「人流・物流の活性化に向けた高規格道路のミッシングング

輸送統計

輸送量	前年同月比
令和3年2月分	102.1%
▶国土交通省調べ	

トラック	輸送量	前年同月比
特別積合せ(千トン)	4,937	102.1%
一般	—	98.6%
宅配便(千個)	345,708	109.7%

交通事故統計

事業用貨物自動車の死亡事故件数	全国の死亡事故件数	交通事故死者数(人)
令和3年3月末	3月31日現在	4月27日現在
事業用トラック第1当事者死亡事故件数(軽貨物は除く。○内は前年同月比増減数)	603	615
▶警察庁調べ	(-132)	(-133)

コラムラインナップ

トラック運送事業者のための経営のヒント【M&Aの増加といくつかのタイプ】…2面 / タイヤケアホントの話【修理代金が1,300円!?】…3面 / 食の新旧街道を行く【「鯖街道お勝元の味」】福井県小浜の浜焼き鯖…7面

都市内輸送に加え、都市間の長距離輸送にも
天然ガストラックを

日本ガス協会では、物流の大動脈である都市間の長距離輸送と、都市内輸送の両面から、天然ガス自動車の普及拡大を進めています。特に都市間輸送に大型天然ガストラックが導入されることは、高いCO₂削減効果が図れ、石油系燃料に依存する運輸部門のエネルギーセキュリティや環境性、経済性の向上にも可能にします。

【対象となるSDGsの例】

都市間輸送の環境改善に貢献する、**大型天然ガストラック**

NGV=天然ガス自動車(Natural Gas Vehicle)

写真提供: いすゞ自動車株式会社

一般社団法人 日本ガス協会 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-15-12 TEL: 03-3502-0215 http://www.gas.or.jp/ngvj/

Kansai Logistics Expo 2021
第2回 関西物流展

会場 2021年6月16日(水)~18日(金)
10:00~17:00(最終日18日のみ16:00まで)

会場 インテックス大阪 6号館

主催 関西物流展 実行委員会

後援 近畿経済産業局、近畿運輸局、大阪府、大阪市 など

●初出展160社を加え
前回比1.5倍の規模で開催!

●物流現場の改善や生産性向上につながる
製品・サービスが全国より集結!

●特別セミナー22講演
出展セミナー66講演
会期3日間で計88講演実施!

徹底したコロナ対策を実施した上で
開催します! 是非ご来場ください!!

来場事前登録受付中
https://kansai-logix.com/

配達くん 運送業の今を
少しだけ便利にする「配達くん」

充実の
アフターサポート

システムは安心の
自社開発!

信頼されて36年

大創システム株式会社
DAISO SYSTEM CO., LTD.

本社 〒110-0005 東京都台東区上野 1-17-6
TEL.03(3831)3300 FAX.03(3831)3369
東北支店 〒982-0011 宮城県仙台市太白区奥町1-3-26
TEL.022(706)2821 FAX.022(706)2822

詳細は下記をクリック

配達くん 検索

https://daisosystem.co.jp/

2021年度貨物自動車運送事業安全性評価事業の制度紹介

Gマーク事業者が全体の3割超に

運送事業所の安全性を評価・認定する「Gマーク」

表1 認定事業所数および認定事業所の車両台数の推移

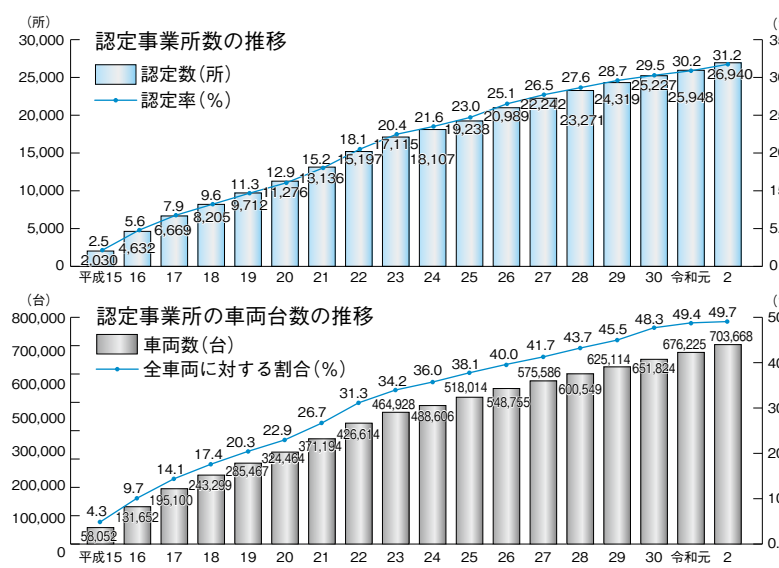


図1 申請から認定までの流れ

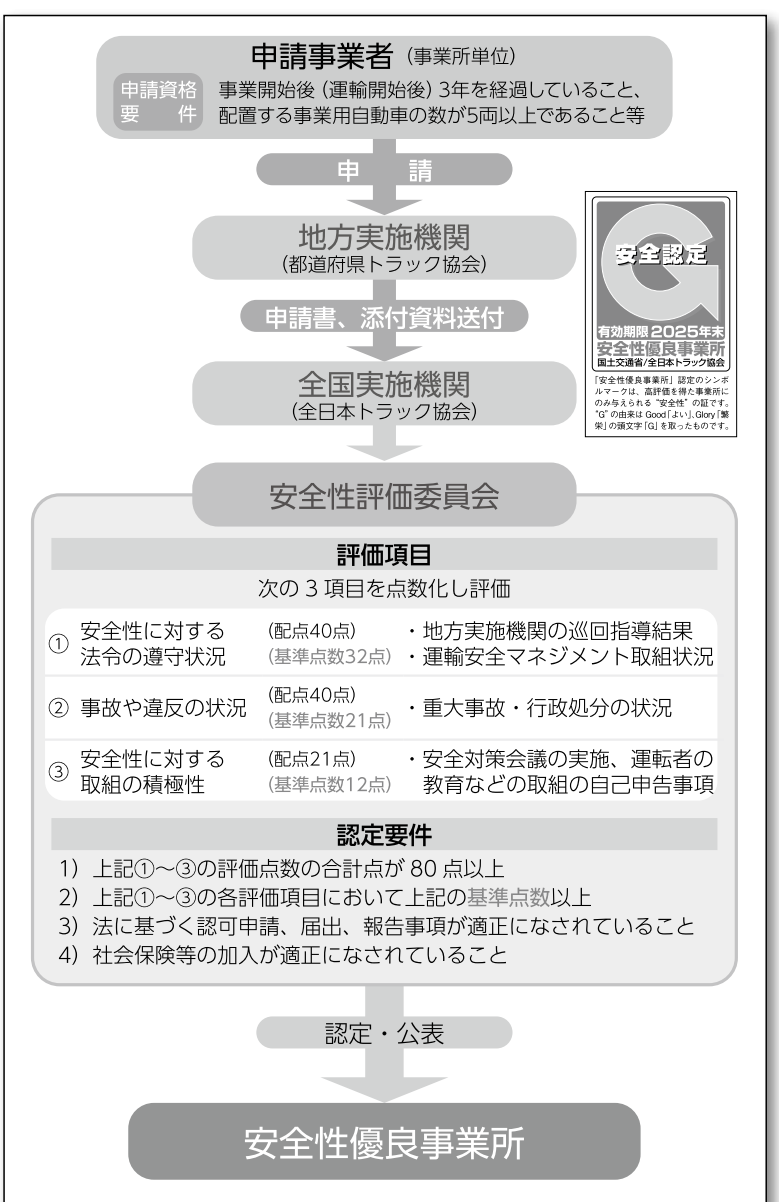


表4 安全性優良事業所の有効期間

新規・更新の種別	現在の認定証番号	今回の認定による有効期間
新規認定事業所		2022年1月1日～2023年12月31日（2年間）
初回更新事業所	199****	2022年1月1日～2024年12月31日（3年間）
2回目更新事業所	189****（1）	
3回目更新事業所	29****（2）	2022年1月1日～2025年12月31日（4年間）
4回目更新事業所	29****（3）	

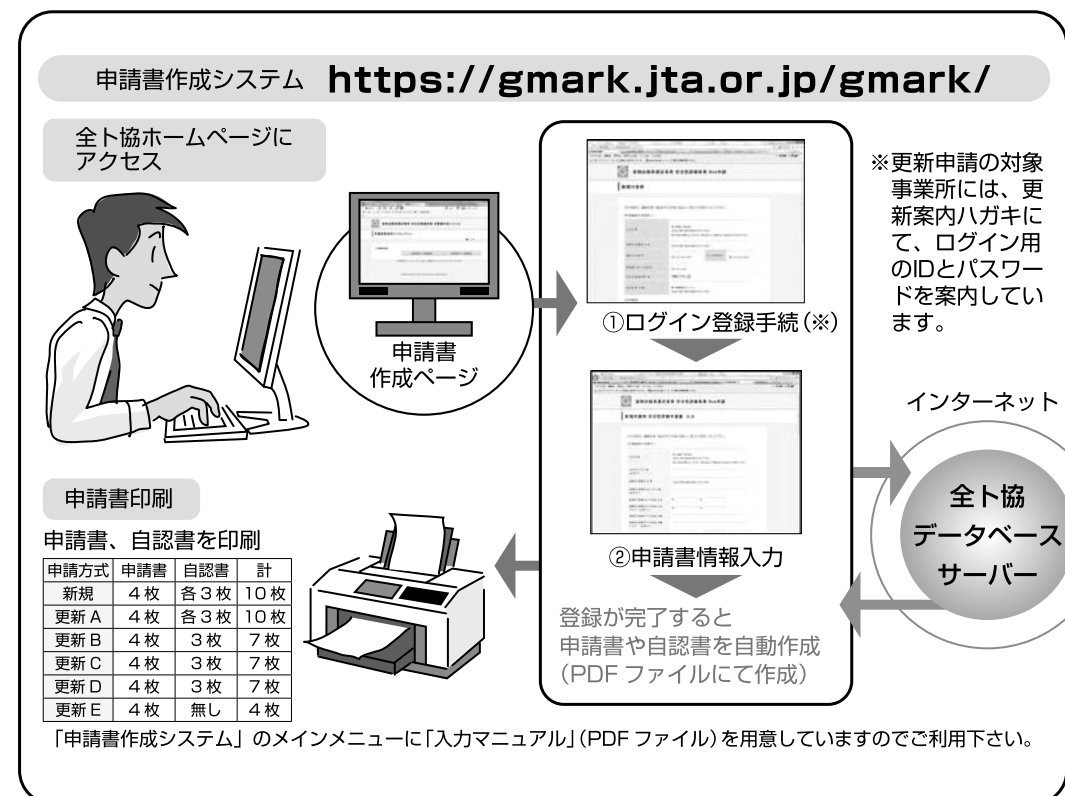
※「現在の認定証番号」欄の「*」は各事業所に割り振られた数字を指します。

図3 2021年度貨物自動車運送事業安全性評価事業「申請書作成および申請方法」

「申請書作成システム」は申請書が無料で作成できます。

※誤って申請書実費を振り込んだ場合は、返金できませんのでご注意ください。

「申請書作成システム」の稼働期間：2021年4月23日（金）～同7月14日（水）



申請受付期間：2021年7月1日（木）～同7月14日（水）※土・日曜日は除く。

ただし、郵送の場合は7月12日（月）までに地方実施機関必着

※郵送による申請書類提出の注意事項
申請書類を郵送する際は、簡易書留や信書便など荷物追跡が可能な方法で、地方実施機関へ7月12日までに必着するように発送して下さい。

地方適正化実施機関



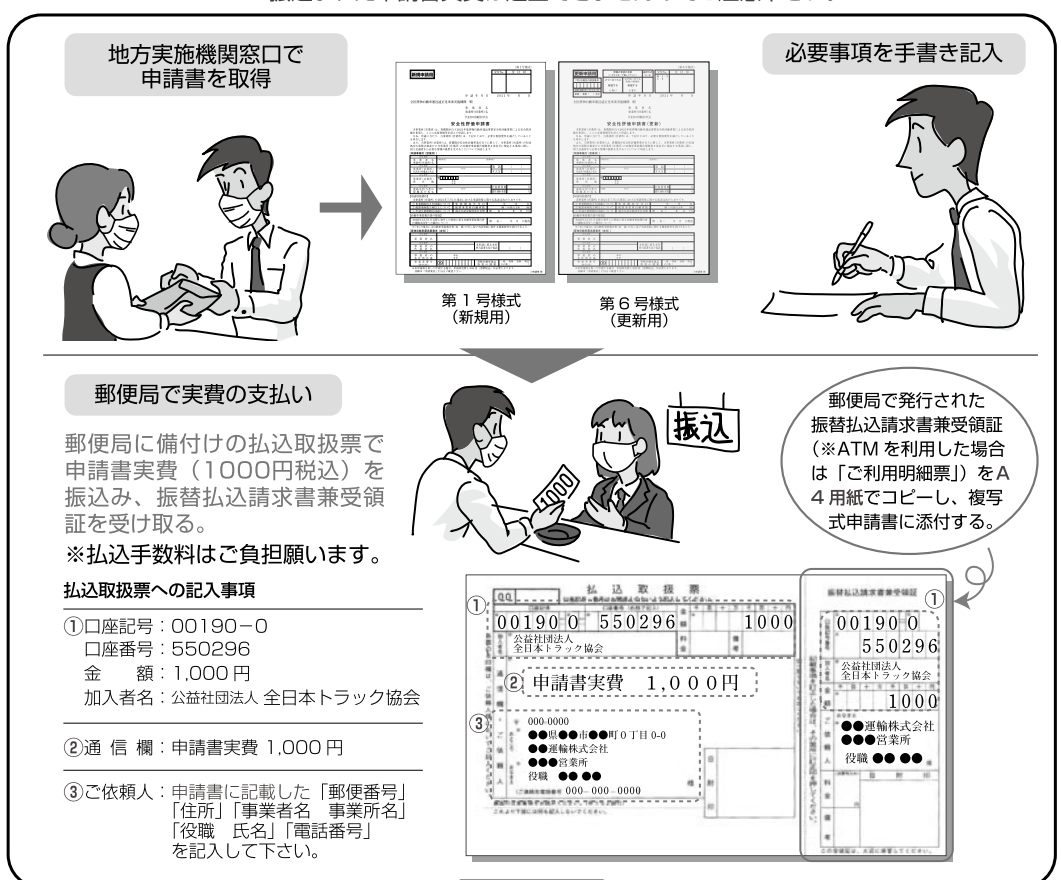
受付完了

※注意事項
システムでの申請書作成後、必ず所属する実施機関において受付手続きが必要となります。申請受付期間中に、受付されなかった申請は、無効となります。※注意事項
申請書実費を支払った際の振替払込請求書兼受領証のコピーがないと受付できません。申請受付期間中に、受付されなかった申請は、無効となります。

所属する都道府県の地方実施機関へその他の資料と合わせて、申請書を提出

複写式申請書による申請には申請書の実費（1,000円（税込））を収受します。

※振込まれた申請書実費は返金できませんのでご注意ください。



申請受付期間：2021年7月1日（木）～同7月14日（水）※土・日曜日は除く。

ただし、郵送の場合は7月12日（月）までに地方実施機関必着

※郵送による申請書類提出の注意事項
申請書類を郵送する際は、簡易書留や信書便など荷物追跡が可能な方法で、地方実施機関へ7月12日までに必着するように発送して下さい。

特集 Gマーク認定 事業所紹介

安全性に磨きをかける「Gマーク」

運送事業者としての付加価値をもたらし

2021年度の「貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク制度）」が本格的にスタートした（4月）事業所に認定されて以降、連続Gマーク取得年数15年を迎え、令和2年に国土交通省北陸信越運輸局長表章を受賞した、新潟県新潟市の亀田キヤリー（株）（長谷川健一代表取締役社長）が、本誌に紹介される。

亀田キヤリー株式会社本社営業所（新潟県新潟市）

「日常の積み重ねが安全性向上に繋がる」
取り組みが評価されGマーク取得



長谷川 健一
代表取締役社長



長谷川 雅紀
代表取締役専務

亀田キヤリー（株）は、精密機械や段ボール（倉庫、米菓、酒類の県内配送業務を主体に事業を展開している。

同社が初めて安全性優良事業所（Gマーク事業所）として認定されたのは、平成17年のことである。

全国貨物自動車運送適正化事業実施機関である全日本トラック協会では、15年7月から、安全性優良事業所認定制度（Gマーク制度）をスタートしている。全国のトラック運送事業所（8万6445事業所、令和2年12月現在）のうち31・2％に

「Gマーク制度の存在を知ったのは、地元新潟



平成17年に初めてGマークを取得、以来15年にわたりGマーク認定を受け続けている同社



模範運転手としての取り組み。毎日の終業点呼の際に「ドライブレコーダー」で撮影した映像を見ながら、ヒヤリハット事例の共有を図っている。

「常に考えて、決してめしなく怠るな」 若いドライバーに運管資格取得を働きかけ

それでは、同社における安全性向上への取り組みについてみていこう。

同社では近年、30代の比較的若いドライバーが多く入社しているという。同社では、特に若いドライバーに対して、「運転や荷物の積卸作業に関しては、どんな状況であつても、安全を最優先に

は、特に入社後、苦勞したと、雅紀専務は当時を振り返る。当時は、既にGマークを取得した事業者が周りにいなかった。そのため、雅紀専務は新潟県に協同し、事務局の担当者からアドバイスをもらい、手直しを重ねながら完成させた。

「当社では、Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

こく（新潟市で怠ける

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

「Gマークの認定を受けるために、新たな安全性向上への取り組みを始めたということ（長谷川健一代表取締役社長）」

会社概要
亀田キヤリー（株）
【代表取締役社長 長谷川 健一】
本社営業所 新潟県新潟市江南区曙町
2-7-35
設立 平成2年1月8日
資本金 2,100万円
従業員数 22人（うちドライバー18人）
車両数 19台



2020年度
省エネ大賞
（製品・ビジネスモデル部門）
主催：財団法人省エネルギーセンター

2020年度 省エネ大賞「製品・ビジネスモデル部門」
最高賞
「経済産業大臣賞」
受賞







低燃費
大型トラックでも、
ハイブリッドの効果
が期待できる！



快適
モーターで走るから
音や振動が少なく
疲れにくい！



冷凍性能
クールハイブリッド
ならではの優れた
冷凍・冷蔵性能！



大型ハイブリッドの魅力を紹介！
低燃費で快適性に優れた
日野プロフィア COOL ハイブリッドで
働く1日を、実感してみてください。

実感するには、コチラ⇒ [日野プロフィア 実感](#) [検索](#)

「東京2020大会」開催間近!

「大会の成功」と「経済活動の維持」の両立を目指して

図 2021年 東京2020大会カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
7/4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
8/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	9/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

オリンピック
2021年7月23日～8月8日

パラリンピック
2021年8月24日～9月5日

様々な交通対策が
実施される期間



2019年に試行された交通規制(首都高入口閉鎖)

1 TDMの必要性と目標

スムーズな大会運営を行うために「TDM」への協力が欠かせない

「東京2020大会」はこの夏に開催される。大会開催期間中は多くの選手や大会関係者が車両で都内を移動するため、交通量の増大が見込まれている。交通量の増大に対して、事前に何も対策を講じなければ、道路や公共交通機関に深刻な混雑が発生し、首都東京の経済活動が

2 全土協が出荷人・受取人向けのリーフレットを作成

大会期間中も物流を維持するために、発着荷主等への協力を呼びかけ

要を抑制していくことが重要となる。東京都と内閣官房、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会では、東京2020大会の円滑な大会運営・輸送の実現と、経済活動の維持との両立を図るために、「2020TDM(交通需要マネジメント)推進プロジェクト」を立ち上げ、交通需要を抑制するための取り組みを推進している。大会開催期間中におけるTDM対策目標(道路交通)は、表2の通りとなっている。なお、

深刻な交通混雑によって物流がストップした場合、全日本トラック協会ではこのほど、2020TDM推進プロジェクト事務局と連名で、物流サービスを利用する出荷人・受取人を対象としたリーフレット「東京2020大会期間中の物流に関するご理解・ご協力をお願い」を作成した。同リーフレットでは、深刻な交通混雑によって物流がストップした場合、

7月19日(月)～8月9日(月)と8月24日(火)～9月5日(日)の期間には、表1で示したような様々な交通対策の実施が予定されている。運送事業者には、同目

標の達成を通じて大会の成功に貢献していくために、発着荷主等とも連携しながら、円滑な物流を維持するための施策に取り組みしていくことが強く求められる。

なお、同リーフレットは40万枚作成し、都道府県トラック協会に配布するほか、地方運輸局、運輸支局、自動車検査登録事務所でも配布。また、国土交通省から経済産業省、農林水産省などの関係団体(約100

30団体)に送付するほか、都内の区役所・市役所にも配布して地域住民への周知を図ることとしている。

全土協では会員事業者に対して、同リーフレットを積極的に活用し、荷主への働きかけを行うよう呼びかけている。

東京2020組織委員会が「交通規制等周知リーフレット」を作成

都道府県下協およびTSSに配布

東京2020組織委員会は、このほど、同大会に伴う交通規制等周知リーフレット(写真)を作成し、都道府県トラック協会に各500部(北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州、沖縄)および、全国11のトラックステーション(TSS)に各500部を配布して交通規制への協力を求めている。

同組織委員会では、大会期間中とその前後期間には、大会関係者の円滑な輸送と経済活動を両立させることを目的とし、東京圏の高速道路を中心に様々な手法を用いた交通

対策を実施することか、交通対策について広く周知することを目的に、リーフレットを制作した。リーフレットには、東京2020大会の高速道路における交通規制・会場マップ(東京エリア)や競技スケジュールなどを詳細に掲載している。同リーフレットデータは、後日、東京2020大会公式ウェブサイトでも公表される予定で、全日本トラック協会のホームページにもリンクを掲載する予定としている。



表1 道路で実施される交通対策

◎高速道路で実施される交通対策

- ・首都高の料金施策の実施(自家用自動車等を対象に、通常の通行料金に1,000円上乗せ)
- ・本線料金所流入調整☆(料金所の数の調整。料金所の数を減らす場合もある)
- ・入口閉鎖・本線規制☆

◎一般道路で実施される交通対策

- ・専用レーンの設定(交通規制を実施。大会関係車両以外は通行不可)
- ・優先レーンの設定(交通規制を実施。大会関係車両が通行する際は通行を譲る必要がある)
- ・競技会場周辺迂回路エリアや交通規制の実施
- ・信号による都心部への流入調整の実施☆
- ・聖火リレーや路上競技実施時なども交通規制の実施あり

☆…当日の交通状況等によって弾力的に運用していくもの

表2 TDM対策目標(道路交通)

◎一般交通

東京圏の広域における一般交通について、大会前の交通量の一律10%減を目指す。特に重点取組地区については、出入りする交通量の30%減を目指す。

◎首都高速道路

東京圏のオリンピック・ルート・ネットワーク(ORN)の基幹をなす首都高速道路については、交通量を最大30%減とすることで、休日並みの良好な交通環境を目指す。(TDMおよび追加対策等により実現)

業界最軽量の
キット重量!

プロフェッショナルのための

極東開発工業の
パワーゲート®
軽さの極意。

後部格納式 Gシリーズ

パワーゲートの情報が
データで見える!
だから安心・安全につながる!

極東開発工業のIoTシステム
K-DaSS® に対応
Kyokuto Data Sharing Service

※2021年3月29日時点。極東開発工業調べ。
(G IIシリーズ・アルミ仕様同等機種において)

極東開発工業株式会社

本社/兵庫県西宮市甲子園6-1-45 〒663-8545 TEL.(0798)66-1000

●北海道支店 ☎(011)251-5701 ●東北支店 ☎(022)236-6692 ●首都圏支店 ☎(03)5781-9825 ●北関東支店 ☎(048)668-7712
●中部支店 ☎(0568)71-2231 ●関西支店 ☎(0798)66-1011 ●中国支店 ☎(082)232-8358 ●九州支店 ☎(092)471-1001

www.kyokuto.com

——2021年度貨物自動車運送事業安全性評価事業——

安全の証し「Gマーク」

「安全性優良事業所」 申請概要

申請受付期間

2021年7月1日(木)～7月14日(水)

土・日を除く



※「Gマーク」の「G」は「Good」(良い)、「Glory」(繁栄)の頭文字「G」を取ったものです。

申請書類の頒布

①インターネットによる頒布

頒布開始日／2021年4月23日(金)

頒布方法／申請案内↓全日本トラック協会

ホームページにて公開

申請書・自認書↓申請書作成システムによる

作成が可能

②紙媒体による頒布

頒布開始日／2021年5月6日(木)

頒布方法／申請事業所が所在する都道府県の地方実施機関

(各都道府県トラック協会)より入手してください。

「新型コロナウイルス感染拡大防止に係る特例措置」を設けました。
詳細については、全日本トラック協会ホームページをご覧ください。

更新のお知らせ

前回以下の申請年度に認定された事業所の皆様は、今年度、更新手続きが必要となります。

更新種別	前回の申請年度	現在の認定証番号
初回更新	2019年度(新規)	199 **** *
2回目更新	2018年度(初更)	189 **** *(1)
3回目更新	2017年度(2更)	29 ***** (2)
4回目更新	2017年度(3更)	29 ***** (3)

Gマーク制度の信頼性を維持するためにも、車両に貼付される「Gマーク」ステッカーの適切な使用をお願いします。

●車両を売却する際には「Gマーク」ステッカーを剥がしていただく等、Gマーク認定事業所が正しく認知されるようにしてください。



●有効期限が過ぎたステッカーは剥がしてください。

適切ではない使用例

Gマーク認定事業所のみなさん
認定ステッカーを正しく
使用できていますか？



国土交通大臣指定 全国貨物自動車運送適正化事業実施機関

●「安全性優良事業所認定制度」に関する詳しい内容については、ホームページをご覧ください。
<https://www.jta.or.jp>



公益社団法人
全日本トラック協会

〒160-0004
東京都新宿区四谷3-2-5 全日本トラック総合会館
TEL.03(3354)1067 FAX.03(3354)1019